

相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第9回）
議事要録

- 日時 2016年1月30日（土）18時00分～19時15分
- 場所 堺市民センター 1階会議室
- 出席 委員：平山会長、井上副会長、江田委員、井川委員、諏訪委員
- 欠席 0名

- 事 務 局：小島環境資源部長、田後循環型施設建設担当部長、水島環境資源部次長
循環型施設整備課：守田課長、深澤担当係長、市川担当係長、中島主任、田中主事
環 境 政 策 課：塩澤担当課長
3 R 推 進 課：宇野課長
コンサルタント：株式会社 日建設計

- 傍聴者 2名
- 配布資料
 - 参考資料1 経過報告
 - 資料1 第8回連絡会で頂いたご意見・ご要望
 - 資料2 安全・防災・災害時の対応に関して
 - 資料3 景観への配慮及び環境エコ対策に関して
 - 資料4 騒音・振動、臭気の規制値
 - 資料5 日平均の搬入車両台数について
 - 資料6-1 2016年度までの相原地区連絡会検討スケジュール（案）
 - 資料6-2 今後の事業スケジュール（案）
 - 資料6-3 地区連絡会等における今後の協議事項について

○ 開会の挨拶

小島部長より、開会の挨拶を行った。その後、事務局より配布資料と議題の確認を行なった。

1. 委嘱式

○ 経過の報告

委嘱式、会長・副会長の選出を行った。

会長には都営武蔵岡自治会の平山富士雄委員、副会長に中相原町会の井上正行委員が選出された。

その後、各委員から挨拶を頂いた。

○ 経過の報告

参考資料1を用い、事務局から、第8回連絡会以降の相原地区及び他地区での経過を報告した。

(以下、質疑応答)

特に質疑は無かった。

2. 協議事項

○ 議題1 第8回連絡会で頂いた御意見・御要望について

資料1を用い、事務局から、第8回連絡会で委員から頂いたご意見・ご要望に対して検討した結果について説明した。

(以下、質疑応答)

特に質疑は無かった。

○ 議題2 相原地区資源ごみ処理施設の安全対策、災害時対策について

資料2を用い、事務局から安全対策、災害時対策について説明した。

(以下、質疑応答)

- ・**江田委員** 1-1について、市の対応で、環境策定値はホームページに公表ということだが、例えば音、振動などの項目を、リアルタイムで常に表示されるのか、もしくは期間の平均値等を表示するのか。
- ・**事務局** リアルタイム表示は難しい。測定結果はホームページ、掲示板などに表示させていただく。
- ・**田後循環型施設建設担当部長** 補足だが、例えば臭気は分析会社依頼するため、リアルタイムで結果を出す事は難しい。測定結果はホームページや広報で公表する。リサイクル文化センターも同様に公表している。振動・騒音は簡易測定器があるので、測る事はできる。ただ、データを24時間リアルタイムで表示する事は系統的に難しい。
- ・**江田委員** もう1点、同じく1-1だが、運営協議会を設置し、環境測定値について会議を定期的に開催するとあるが、他の市町村で同様の事例はあるのか。
- ・**事務局** 他の自治体でも事例はある。
- ・**田後循環型施設建設担当部長** 一般的な話だが、ごみの資源化施設も含め、地元と環境保全協定を結ぶ。地元で協定の実施状況を確認される方がいないと進まない。そういった協議会を設

置する事が、通常の事なので、それを町田市でも行っていきたい。

- ・平山会長 今回の質問については、これからの検討委員会などの形で出てくる話だと思う。その都度、皆さんと協議し進めると思うので、宜しくお願いします。

議題3 相原地区資源ごみ処理施設の環境配慮手法について

資料3を用い、事務局から環境配慮手法について説明した。

(以下、質疑応答)

特に質疑は無かった。

議題4 騒音・振動、臭気について

資料4を用い、事務局から、騒音・振動、臭気について説明した。

(以下、質疑応答)

- ・江田委員 こちらの工場は何時から何時まで稼働するとお考えか。
- ・田後循環型施設建設担当部長 予定だが、操業は昼間のみ5時間程度となる。9時から、お昼休み挟んで3時ぐらいが設備の稼働時間の目安になる。19時以降は基本的には操業しないため、音はしない。空気圧縮機等が動く程度で、人が設備を動かす稼働音はない。
- ・井川委員 市街化調整区域は音の規制値が高くなるのか。
- ・田後循環型施設建設担当部長 基本的に市街化区域と市街化調整区域の差は、ほとんどない。5dB程度だと思う。目安を見ていただくと分かり易い。とにかく敷地境界ではこれを超えてはいけないということ。
- ・事務局 用途地域により、45dBから70dBぐらいの幅がある。市街化調整区域は、その中でも静かな地域の規制になっている。第1種区域という、低層住居専用地域が一番厳しいが、その次に厳しい。5dBの差がある。
- ・井川委員 わかった。
- ・田後循環型施設建設担当部長 VOCは容器包装プラスチックを圧縮した時に発生する。ビン、カンからは出ない。ペットボトルからも若干発生すると言われている。「ペンキやシンナー」と書いてあるが、ガソリンスタンドの臭いが揮発性有機化合物となる。日常でも接している。町田市が行った圧縮実験時にもVOCは発生した。検出されたVOCは、活性炭で除去できる事が確認されている。VOCが発生する事は間違いないが、除去する方法も確立されている事を御理解いただきたい。
- ・平山会長 建物での騒音などを言っている。私達が車両の騒音と違う事を認識しておかないと、これぐらいが車両の出入り時の音と認識されると、結果が異なる。振動もそうだ。道路の構造が原因だと思うが、町田街道を空で走行している大型ダンプの振動も感じる。その振動を含めて言われても困るため、私達はそこを認識して説明する必要がある。

議題5 車両台数について

資料5を用い、事務局から、車両台数について説明した。

(以下、質疑応答)

- ・平山会長 約10台の車が往復するが、10台が一斉に出入りする事もないため、平均的な時間差もあると思う。そうすると、渋滞の原因にはならないだろう。
- ・江田委員 5時間稼働で50台なら、1時間10台となる。逆に閑散とするのではなか。
- ・田後循環型施設建設担当部長 収集時間は操業時間より前に終わるはず。1時間あたりの台数はもう少し多くなる。
- ・平山会長 見ていると八王子の収集車が町田街道を大挙して来る。朝の時間帯だけでも15～16台は連なって来ている。交通渋滞の元になっている部分もあるが、朝の一時期のみで、あとの時間は見受けられない。大体同じような事だろうと思う。

議題6 今後の事業スケジュール等について

資料6-1から6-3を用い、事務局から、今後の事業スケジュール等について説明した。

(以下、質疑応答)

特に質疑は無かった。

3. その他

[次回日程協議]

- ・平山会長 4月16日をお願いします。

○ 閉会の挨拶

田後循環型施設建設担当部長より、閉会の挨拶を行った。

(19時15分 閉会)